



Vs=400m/s 層があるところではその層、そのほかのところでは Vs=700m/s 層を「詳細法工学的基盤」と定義した。この図には Vs=400m/s 層があるところについて、計算された Vs=700m/s 層の最大速度に対する Vs=400m/s 層における最大速度の比を示した。

図 1 5 「詳細法工学的基盤」における Vs=400m/s 層の分布